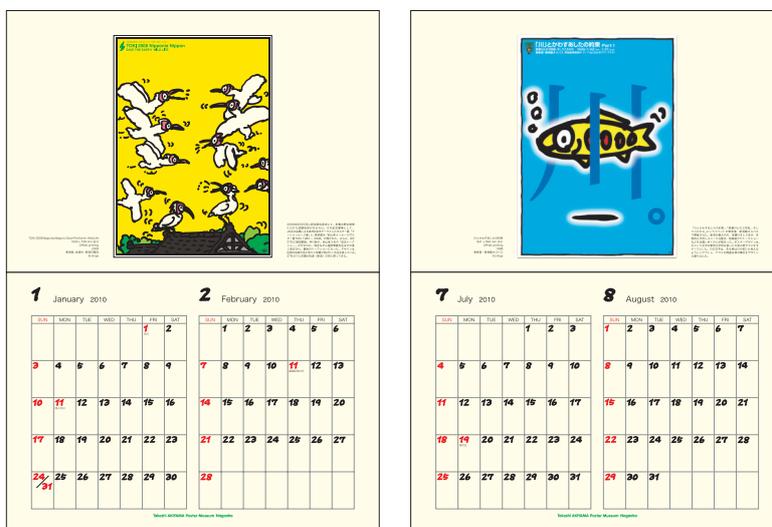


Report-1

2010-2009

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka





秋山孝ポスター美術館長岡 2010年カレンダー

ごあいさつ

秋山 孝

秋山孝ポスター美術館長岡・館長
多摩美術大学・教授

2009年7月11日に秋山孝ポスター美術館長岡(APM)の開館式典が行われ、梅雨の時期に花火と共に突然晴れやかな日があらわれました。翌日の12日に美術館の扉が開き、市民が集い、賑やかさと華やかさがあるオープニングとなりました。

APMのオープン後、上海・松江(ソンジャン)美術館での110点の「秋山孝ポスター展」が同じ月の末に開かれ、8月にはタイ・バンコク(Thailand Knowledge Park)での「秋山孝ポスター展」が開かれるなど、矢継ぎ早に展覧会イベントが開かれました。APMでは、10月に多摩美術大学大学院イラストレーションスタディーズのメッセージイラストレーションポスター展を開催し、さらにAPM美術館大学の講演会として斎藤公男先生、牧野圭一先生を招いて開催いたしました。2009年度の入館者総数は、1,980名そして、サポーターズ倶楽部会員は331名(終身会員50名)となりました。

今年の1月25日に長岡らしい優れた景観づくりに貢献した建築物として、3年に1度の第3回長岡市都市景観賞を受賞する喜びを得ました。美術館のある宮内摂田屋地区では、「越のむらさき」「機那サフラン酒のこて絵の蔵」に続く3つ目の受賞となり、街のランドマークとして「ポスターアート」という名がこの年に刻まれました。

2回の企画展、4回の美術館大学を行い、11月からの冬期休館日を経て2010年4月16日に第3回企画展「中国ポスター展」を開催することになりました。

このAPM報告書は、1年間の美術館の活動記録をまとめたものです。展覧会リーフレット、それに「APM news」を中心に1年間を評価・点検し、今後の指針になるよう編集しました。サポーターの皆様方に感謝すると共に報告いたします。

本年度も秋山孝ポスター美術館長岡の運営を含め、今後とも末永くよろしくお願ひ申し上げます。



ブロンズレリーフ・長岡市の花「ツツジ」
(美術館正面) 制作:秋山孝
長岡三古老人福祉会・コンパクトシティ
桜ガーデンプレイスのフェンスにて同じ
ものを見ることができます。

Takashi Akiyama Posters

秋山孝ポスター展

2009.07.12 (sun) - 10.09 (fri)



秋山孝ポスター美術館 長岡

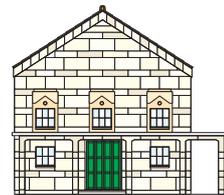
2009 OPEN



Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

Takashi Akiyama Posters

秋山孝ポスター展 金庫扉と雁木のある美術館 秋山孝ポスター美術館長岡 開館記念
2009.07.12 (sun) - 10.09 (fri)

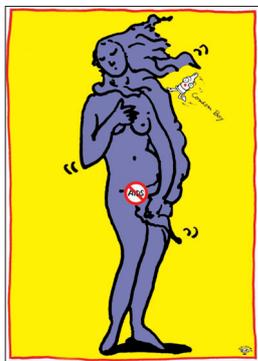


秋山孝ポスター美術館長岡の開館に合わせて、秋山孝の代表的なポスターを選び展示いたします。秋山孝は1952年長岡市宮内に生まれ、多摩美術大学を卒業し東京藝術大学大学院を修了しました。現在は、多摩美術大学教授でありポスター制作を中心としたデザイナーとして国際的に活躍し、数々の輝く国際賞を受賞しています。

秋山孝のポスター作品は「ユーモアとやさしさのある強いメッセージ性」「知とアイデア」「エコロジー、社会、文化、教育のテーマ」「安心感と社会貢献性」があり、表現については「シンプルでしなやかな線画」「明快な色彩」などの特徴があります。また、秋山孝のポスターは、シンプルなイラストレーションによる分かりやすいコミュニケーションで、世界共通言語としての「人をつなげる力」を持っています。



WILD LIFE-HELP 1984



ストップエイズキャンペーン 1992



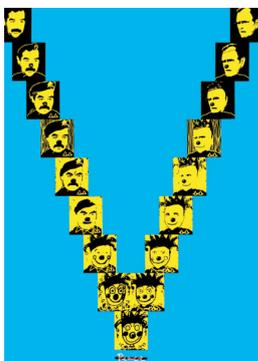
イラストレーション・スタディーズ 2008



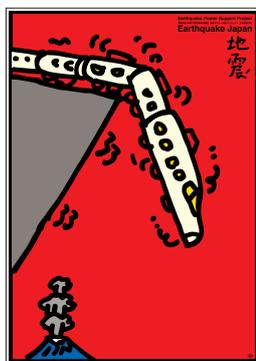
東方のイラストレーションポスター 2007



インド核実験反対 1998



Peace 湾岸戦争 (イスラエル美術館) 1991



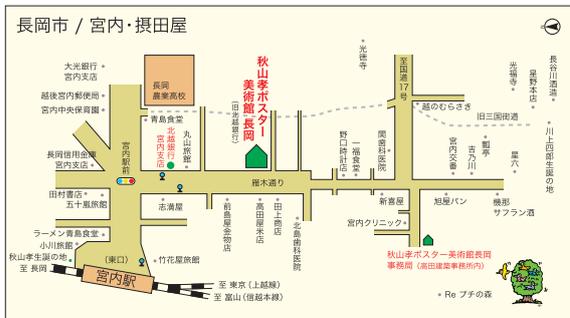
地震・Earthquake Japan 2008



コージュ国際自然映画祭 (イタリア) 1997



秋山孝 2009



作品数が多いため一部展示替えを行いますので、度々のご来館をお待ちしております。

秋山孝ポスター美術館長岡

am11:00~pm5:00 (入館は閉館の30分前まで)

休館日：火曜日 (開館期間：4月~10月・閉館期間：11月~3月)

入館料：開館記念期間・無料

〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8

事務局 (高田建築事務所内) 〒940-1105 新潟県長岡市摂田屋5-6-22

TEL 0258-36-1230

Message Illustration Poster

Tama Art University Illustration Studies
2009.10.12 (Mon) - 10.31 (Sat)
Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

メッセージイラストレーションポスター展
多摩美術大学大学院 イラストレーションスタディーズ
秋山孝ポスター美術館長岡



メッセージイラストレーションポスター展

多摩美術大学大学院イラストレーションスタディーズ

Message Illustration Poster Tama Art University Illustration Studies

2009.10.12.Mon.-10.31.Sat. 秋山孝ポスター美術館長岡

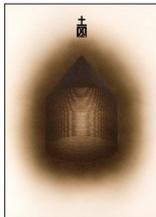


多摩美術大学大学院「メッセージイラストレーションポスター展」は、秋山孝ポスター美術館にとって記念すべき展覧会だ。それは美術館のコンセプトのひとつであるポスターとイラストレーションの研究の発表ができたことだ。1998年にイラストレーション学の研究として多摩美術大学でイラストレーションスタディーズの旗揚げをした。それは、イラストレーションをメディアで活躍する視覚芸術としての価値付けと学問として確立しなければならないと考えたからだ。2009年7月12日に秋山孝ポスター美術館が開館したことは、この延長線上にある計画として大切な第一歩を踏み出したことになる。つまり、研究の拠点を作り上げた。

この展覧会は大学院における展覧会授業で、社会に発表し各自のメッセージを発信する場だ。あくまでも作品が中心で、それを補う理論がバックボーンとして見え隠れする。さらに後期博士課程に表現と研究を追求する学生も生まれてきて、イラストレーション研究グループの内容の深さに繋がってきた。大学院での表現と研究は孤独で、学部時代とは異なり専門性が追求され、イラストレーション世界における各専門的な切り口で表現と研究を追求した成果だ。

この成果は今後、将来に向けての各自の指針となり、また、このグループは日本および世界のイラストレーション研究の中心的研究チームとして、発展、継続していくことになるであろう。

秋山孝 多摩美術大学グラフィックデザイン学科 教授



大石晃裕 (大学院修士後期課程)



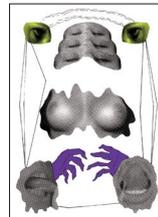
石田尚子 (大学院修士課程2年)



加藤純子 (大学院修士課程2年)



WORACHANANAN Phayoon (大学院修士課程2年)



PRATASIK Mahesa Almeida (大学院修士課程2年)



小川雄太郎 (大学院修士課程1年)



高旗将雄 (大学院修士課程1年)



西山寛紀 (大学院修士課程1年)



堀池真美 (大学院修士課程1年)



YANG Yu Sheng (大学院修士課程1年)

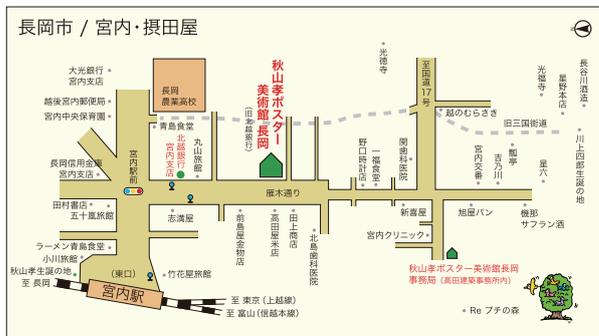


ROUSE Louise (大学院修士課程1年)



橋本新 (大学院修士課程1年)

出品者 グラフィックデザイン学科イラストレーション・スタディーズ / 大学院修士後期課程：大石晃裕 / 大学院イラストレーション研究2年生：石田尚子・加藤純子・PRATASIK Mahesa Almeida・WORACHANANAN Phayoon / 大学院イラストレーション研究1年生：小川雄太郎・高旗将雄・西山寛紀・堀池真美・YANG Yu Sheng・ROUSE Louise・橋本新 / イラストレーション研究メンバー：末房志野・井上晋輔・宿谷卓司・當麻ゆき子・高橋庸平・山田かおり・李アロン・桑原英里・桂正琳・佐々木明子・長峰幸世・山下雄太郎・市毛史朗・生方アレクサンドラ・小野寺重敏・丁偉・李秉澤・秋山花・鈴木千花・石磊・李真奇・片岡紗貴子・金恵仁・ゴシエニツキ ラファエル・高橋真理・御法川哲郎・伊藤彰剛・千田昇平・西坂宏美ほか



・10月11日(日)17:00より出品者との交流会を行います。

長岡デザインフェア共催特別企画 第4回美術館大学

日時：10月17日(土)13:00~14:30

講師：牧野圭一氏(京都精華大学名誉教授、京都マンガミュージアム・国際マンガ研究センター長)

秋山 孝氏(多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館館長)

倶楽部会員以外の方は、下記に参加申込みが必要です。

秋山孝ポスター美術館長岡

11:00~17:00(入館は閉館の30分前まで)、入館料：無料

休館日：火曜日(開館期間：4月~10月・閉館期間：11月~3月)

〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8

TEL 0258-39-1233 <http://apm-nagaoka.com>

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka
秋山孝ポスター美術館 長岡
OPEN 2009-7-12 sun



Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

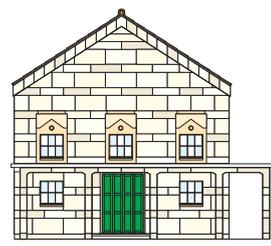
2009-4-1

APM news 001

秋山孝ポスター美術館 長岡

金庫扉と雁木のある美術館（旧北越銀行宮内支店）

歴史的建造物・秋山孝ポスター美術館長岡 修復中



2

火をくい止めた美術館「火の壁」と、中越地震を生き延びた美術館「地の壁」の名を持つ

新潟県長岡市は、いくつもの難儀を背負ってきた町です。それは、1868年(慶応4)の戊申の役、1945年(昭和20)第二次大戦において県内唯一焼夷弾投下による空襲被災を受け多くの人々がなくなり、また2004年(平成16)新潟県中越地震においても大きな災害を受けました。その都度、力強く立ち上がり生き抜いてきました。

長岡市には、復興にあたり大切にしてきたものに「未来に向けての教育」があります。それは人々に歴史を通して街の誇りを作り上げ、それを支えるのが「東山と信濃川からの美しい自然と恵みです。その結果小さな街にも関わらず博物館や美術館が多くあり、「豊かな美を感じる精神」を育ててきました。デザイン都市長岡に、世界でも類のないポスターを中心とした瀟洒な美術館が生まれます。



3



4



5



6

フレンチトラスト(鉄骨造) 85年の歴史的建造物の美術館

本館は1925年(大正14)、豪雪地帯で活躍したフレンチトラスト(鉄骨造)を持つ、鉄筋コンクリート造の建造物で銀行として建築されました。その歴史的建造物は、20年(大9)に長岡貯蓄銀行宮内支店として開設されたが、21年(大10)長岡商業銀行と改名し、25年(大14)に新築されました。29年(昭4)六十九銀行に合併し、42年(昭17)北越銀行宮内支店となり、さらに45年(昭20)第二次大戦空襲による火災にも遭遇し、その後、70年(昭45)に田上商店倉庫となりました。築後85年を迎えようとする大正時代の趣を残す歴史的建築物です。

「雪・山・川・味噌・醤油・酒・蔵」旧三国街道の宮内・撰田屋

長岡市に残された歴史的な香りのする街、旧三国街道に沿ってこの街ができた。旧三国街道を走る撰田屋は、江戸時代には天領に組み込まれ、殿様でも籠を降りて歩かれた。別名「殿様街道」の名前を持っている。史跡・名所があり、歴史的散策が楽しめる。撰田屋は蔵の生きた博物館の変遷を楽しめる。左官・河上伊吉の日本一美しいコテ絵の「機那サフラン酒」の蔵、ツタの絡まる「吉乃川(極上吉乃川)」の酒蔵、「長谷川酒造(初日正宗)」の酒蔵、「越のむらさき」の醤油蔵。星野本店(ヤマホシサンの醤油)、手作り味噌の星六、河井継之助率いる長岡藩が北越戊辰戦争の始まりを告げた光福寺、絵雑誌「コドモノクニ」創刊に関わった童画家の川上四郎の誕生の地などを持つ街、宮内・撰田屋。



7



8



9



10

- 1: 秋山孝ポスター美術館長岡・入口(西側) 美の壁
- 2: 秋山孝ポスター美術館長岡(南側) 地の壁
- 3: ギャラリー完成予想図
- 4.8: 展示室・修復中
- 5: 展示室天井・修復中
- 6: 正面雁木および(西側) 美の壁
- 7: 金庫扉(旧北越銀行)
- 9: 瓦葺替え
- 10: 左から高田清太郎、秋山孝、護迎斉

秋山孝ポスター美術館長岡サポーターズ倶楽部 発行 2009年4月1日
 事務局・準備室 〒940-1105
 新潟県長岡市撰田屋5-6-22(株式会社高田建築事務所内) TEL 0258-36-1230

秋山孝ポスター美術館長岡 〒940-1106新潟県長岡市宮内2-10-8

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka
 秋山孝ポスター美術館 長岡
 OPEN 2009-7-12 sun

Illustration Studies 1999-2009
 Illustration Project Tama Art University



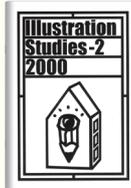
2008 / Illustration Studies-23 · 見開き



2008 / Illustration Studies-26 · 見開き



1999 / Illustration Studies-1



2000 / Illustration Studies-2



2001 / Illustration Studies-3



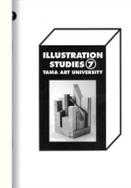
2001 / Illustration Studies-4



2002 / Illustration Studies-5



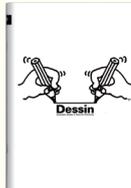
2002 / Illustration Studies-6



2003 / Illustration Studies-7



2003 / Illustration Studies-8



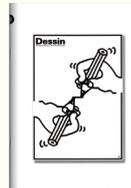
2003 / Illustration Studies-9



2004 / Illustration Studies-10



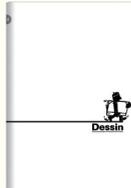
2004 / Illustration Studies-11



2004 / Illustration Studies-12



2005 / Illustration Studies-13



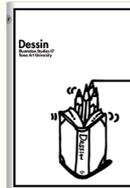
2005 / Illustration Studies-14



2005 / Illustration Studies-15



2006 / Illustration Studies-16



2006 / Illustration Studies-17



2006 / Illustration Studies-18



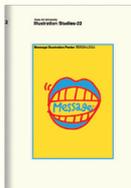
2007 / Illustration Studies-19



2007 / Illustration Studies-20



2007 / Illustration Studies-21



2008 / Illustration Studies-22



2008 / Illustration Studies-23



2008 / Illustration Studies-24



2008 / Illustration Studies-25



2008 / Illustration Studies-26



2009 / Illustration Studies-27



2009 / Illustration Studies-28



2009 / Illustration Studies-29

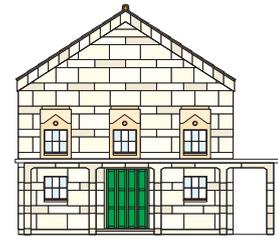


2009 / Illustration Studies-30



2009 / Illustration Studies-31

APM news 002



秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)

新潟県長岡市にある受発信するポスター美術館

「秋山孝ポスター美術館 長岡」とは？



イラストレーションとポスターを国際的に研究する美術館

ミュージアム(Museum)は紀元前3世紀、エジプトのアレキサンドリアに設けられた総合学術機関ムセイオン(Mouseeion)に由来します。本美術館はイラストレーションとポスターを国際的に研究する美術館です。秋山孝は多摩美術大学グラフィックデザイン学科の教授です。イラストレーションとポスターをテーマとして研究し、イラストレーションスタディーズのプロジェクトの始まりは1997年で、フィンランドのヘルシンキ美術大学アルトマ&ピッポクラスと多摩美術大学秋山孝クラスのジョイントプロジェクトで、同時に東京とヘルシンキの学生達の表現するイラストレーションを相互交換するという、新しい授業の試みから始まりました。イラストレーションスタディーズのプロジェクトは今年で12年目になります。例えば、研究成果として多摩美術大学美術館での多摩美術大学70周年記念事業「東方のイラストレーションポスター展 中国・韓国・日本」、韓国・光州の「光州デザインビエンナーレ2007」での展示などが挙げられます。

目的・必然性・内容を大切に展示を目指す美術館

ギャラリー展示コンセプトは3つあり、年間2回の展覧会を行うことを基本とします。1.秋山孝ポスター作品やオリジナル作品展、2.長岡の地域に貢献するポスター展、3.特別企画展、とイラストレーションとポスターをテーマとした研究成果に基づいた発表の展示を中心にし、目的・必然性・内容などを大切に展示を目指しています。

小林虎三郎の教育精神を受け継いだ美術館大学

小林虎三郎の「米百俵の精神」にあるように、1868年(慶応4)の戊辰戦争に敗れた長岡藩において「どんな苦境にあっても教育をおろそかにできない」と主張し、1869年(明治2)5月1日から、焼け残った長岡城下四郎丸村の昌福寺の本堂を仮校舎として、国漢学校を開校しました。また教育が「戊辰戦争後の長岡を立て直す一番確かな道」と説きました。このように長岡市は教育を大切に歴史のある街です。本美術館もこの精神ののっとり、年5回の「美術館大学」という名の講演会を行い、教育を大切に美術館です。

休館日の長い美術館(開館日4月~10月 / 閉館月11月~3月)

本美術館は、4月から10月まで開館し、展示します。11月から3月まで研究調査、展示準備のため閉館を基本とします。それは、あくまで小美術館ですので、展覧会準備や研究に膨大な時間がかかるため、季節の良い時に開館いたします。



Fax Art Tokyo-Helsinki (王子ペーパーショップ銀座) 1997年
1.2: 会場、3: カタログ
多摩美術大学70周年記念事業「東方のイラストレーションポスター展 中国・韓国・日本」展 (多摩美術大学美術館) 2007年
4: カタログ、5: 入口・国旗、6: 会場
7: 藤谷宣人・多摩美術大学理事長/秋山孝
「光州デザインビエンナーレ2007」韓国
8: 会場、9: 金大中・韓国元大統領/秋山孝

秋山孝ポスター美術館長岡サポーターズ倶楽部 発行 2009年5月1日
事務局・準備室 〒940-1105
新潟県長岡市撰田屋5-6-22 (株式会社高田建築事務所内) TEL 0258-36-1230

秋山孝ポスター美術館長岡 〒940-1106新潟県長岡市宮内2-10-8

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-7-1

APM news 003

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館（旧北越銀行宮内支店）



秋山孝のメモランダム・抜粋 - 1

「ぼくの小学生時代の絵」

まさか、絵を描いて生活をするとは思わなかった。今思えば、子供の時からずっと絵を描いてきた。と、すると小供時代の絵に対するぼくの思いと関係を語らなければならないだろう。

ぼくは1952(昭和27)年生まれだから、ちょうど57歳になっわけだ。2歳ごろから絵を描いたとすると、55年間休まず絵によるコミュニケーションと表現を貫いてきた。その背景は、生まれた環境やその周辺の自然環境の影響によって表現をする感性が出来上がってきた。決してぼくひとりのものではなく、あらゆる全ての物、事、人から育まれてきたものだ。だから子供時代の出会いは、ぼくの感性の基礎をつくり上げてきたのだと思う。それは、大げさのものではなく、ほんの日常の出会いの感動の連続でしかないのだ。絵を描くこと自体は、ぼくにとっては、そんなにうれしい作業ではなく、描き終わったときの達成感と、周囲の人にみせたときの喜びの反応がぼくをよりいっそう満足させてくれた。

小学生時代の夏休みの宿題の絵は、ぼくの絵を描くことにおける葛藤のスタートをきったように思われる。つまりそこで、絵を描きながら、表現世界に対して自問自答をその時間の中で、繰り返していた。絵を描いていてその間に考えることの多さには、ヘトヘトになるほどの疲労感があった。絵を描くことは疲れる、ということがここで認識できたのだ。それまでにはそんなことはなかった。

しかし、算数の問題を解いたり、国語の作文を書いたりするのは違っていて、色彩の輝きの美しさ、描いたマチエールのハーモニーの美しさ、形のシルエットの美しさは、ぼくにとって感情の喜びと美的な快楽にひたれる楽しさがあった。それは、気持ち良さに対する欲求が強かったのだと思う。この感情は小学生時代のぼくが描いた絵に強く感じることができる。と、そんなふうになんて思っている。

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-7-12

APM news 004

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館（旧北越銀行宮内支店）



秋山孝のメモランダム・抜粋 - 2

「サフラン酒の蔵に展示したぼくの習作たち」

1975(昭和50)年から1979(昭和54)年の多摩美術大学の学生時代から東京藝術大学大学院生初期、キャンパスに描いた習作を中心に約30点展示した。展示日は、「秋山孝ポスター美術館・開館記念式典」の7月11日(土)と開館初日の12日(日)の2日間だけの展示だ。ぼくは、小学生の登校時にサフラン酒の蔵を毎日眺めた。当たり前すぎて感動はなかったがその美しさは、身体に染み込んでぼくの建築の基準となった。後、どの日本の街で見た蔵よりも装飾的で威圧感がない軽快な印象を持った。その蔵でぼくの習作を展示することを思いつき実現した。ライティングがあるわけでもなく、ほのかな光の中で見る作品の佇まいに価値があると思っている。作品と建築の関係は、見る見られるという微妙な響き合いが重要だ。空間と場の持っている時間の経過がそこにある。1924(大正13)年建設されたサフラン酒蔵と1925(大正14)年の美術館とは、わずか1年違いの建造物だ。美術館には色彩鮮やかなポスター作品、蔵には彩度の低い青春時代の習作、その対比も面白いと思い展示しようと考えた。

青春時代の作品を今見ると、気恥ずかしさでいっぱいになる。あまりにも気負い過ぎ、表現力に頼っている自分が見えてくるからだ。また、画材に対して実験的な試みをしているところもたくさん見えてきてしまうのだ。その頃、いつも名作を見ながら光と影、質感、それにリアリズムとは何かを研究した。

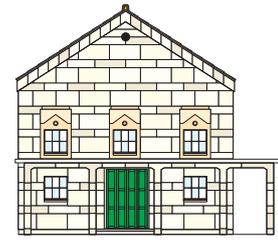
「そこにただあるだけで美しいという気持ちが沸き起こるのは何故だろうか」という疑問があった。ひたすら表現技術について安井曾太郎のデッサンやワイエス、シャルダンから受ける静けさや哲学性について想いを馳せた。さらに、シュールレアリスムやキリコの形而上学的な表現をものにしたかった。ぼくの風景画作品を見ると、その当時の表現研究をしている痕跡が残っている。

グラフィックデザインとイラストレーションの関係は、絵画表現を使い言葉に出来ないメッセージと美を視覚伝達することだ。だからその表現技術を獲得し自分のものにならなければならないと考えた。卒業制作の「軽業師シリーズ」7点は、ロープと軽業師の不安定なバランスを風刺的表現で孤独な空間を描こうとした。タイトルは「自業自得」で自己批判し、自分を笑い飛ばす象徴的な老人のキャラクターを作り上げた。わずかなエレメントと色彩だからこそ考え切ることができたような気がする。しかも、あくまで学生の域を出ない思い込みの強さがあるのでやはり気恥ずかしいものがあった。グラフィックデザインとイラストレーションのもっている乗り越えられない軽快感のある表現に憧れがあったのだが、どうすることもできなかった。その後、それを克服するために大学院があったのかもしれない。

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagasaki

2009-8-1

APM news 005



秋山孝ポスター美術館 長岡 〒940-1106 宮内2-10-8 TEL 0258-39-1233
開館時間：am11:00～pm5:00 (入館は閉館の30分前まで) 休館日：火曜日 (開館期間:4月～10月・閉館期間:11月～3月)

「秋山孝ポスター美術館長岡」開館！

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店) 宮内・摂田屋にオープン！！

●サポーターズ倶楽部入会希望は下記事務局まで
事務局 (高田建築事務所内) TEL 0258-36-1230



「秋山孝ポスター美術館長岡」の開館式典・オープニングに集い開館の喜びと未来について語り合う。
photo:中里寛
左より 森民夫 (長岡市長)、牧野忠昌 (長岡藩牧野家17代当主)、秋山孝 (多摩美術大学教授)、勝井三雄 (日本グラフィックデザイナー協会会長)、豊口協 (長岡造形大学理事長)



テープカット：左より秋山孝、牧野忠昌、豊口協、森民夫、久須美隆 (北越銀行頭取)、勝井三雄、中島祥文 (多摩美術大学教授・理事)



挨拶：高田清太郎 (サポーターズ倶楽部会長)
(左) 田上紘三郎 (サポーターズ倶楽部副会長)



「秋山孝ポスター美術館長岡」内覧会



美術館ギャラリー

7月11日土曜日「秋山孝ポスター美術館長岡」の開館式典が行われた。梅雨の時期に花火と共に突然晴れやかな日が現れ、森民夫・長岡市長始め数多くの著名人が参列した。その中でテープカットが始まり、華やかな開館式典とオープニングが開かれた。翌日の開館には市民が数多く集まり、美術館の扉が開いた。歴史的建造物旧北越銀行修復後の輝くような白い壁の中に、鮮やかな色彩を持ったメッセージポスターの美しさが表れ出た。その感動と共感、ため息と共に静かなささやきが響き渡り、その空間を包み込んだ。開館記念「秋山孝ポスター展」が10月9日(金)まで開催される。歴史ある醸造の街に超モダンなポスターデザインの世界が花開いた。新しい文化がスタートし、秋山孝ポスター美術館サポーターズ倶楽部の支援のもとに市民が作り上げた美術館が誕生した。

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-10-1

APM news 006



秋山孝ポスター美術館 長岡 〒940-1106 宮内2-10-8 TEL 0258-39-1233
歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)

●サポーターズ倶楽部入会希望は下記事務局まで
事務局 (高田建築事務所内) TEL 0258-36-1230

中国で4回目、上海では2回目の個展 上海・松江美術館での110点の大展示

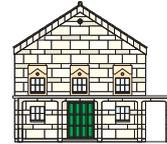
Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション

長岡出身のイラストレーター秋山氏自身が自作を語る
マイスキップ誌上展 <http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術
大学卒業。東京芸術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-
HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、イン
ド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおい
て多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国で国際ポス
ター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション
入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



中国では4回目、上海では2回目の個展となる。
松江 (ソンジャン) 美術館は、明・清時代は全
中国15大都市として松江府の名を轟かせた上海
直轄市にある。松江区内には松江唐經幢や興聖
教寺塔 (方塔) などの歴史的建造物が残り、これ
らは重要保護文化財として保護されている。美
術館はレンガ作りの建物でイギリス様式だ。展
示はエコロジー、社会、文化、教育のポスター
作品110点の大展示となった。今回の展覧会告
知ポスターは「汗血馬 (かんけつば)」をモチ
ーフとして中国のダイナミックさを表現した。「汗
血馬」は血のような汗を流し、一日に千里を走
ると言われた西域産の名馬で、近隣諸国への侵
入不可欠の戦力であった。



展覧会オープニングセレモニー (テープカット)



[Title] ----- 「Takashi Akiyama Illustration
Poster in Shanghai China」

[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)

[Technique] ----- Offset printing

[Date] ----- 2009.07.24 - 08.09

[Client] ----- 松江美術館 (中国・上海)

[Category] ----- Culture

[Idea] ----- 中国で名を馳せた「汗血馬」をモチーフとした。
「汗血馬」は血のような汗を流し、一日に千里を走ると言われている。
「汗血馬」の輪郭線は、赤い色の線で中国のダイナミックさを表して
いる。

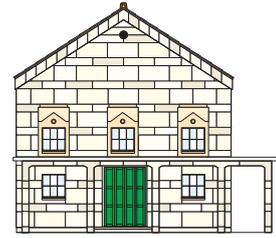
上海松江美術館展示会場

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-10-17

APM news 007

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

第4回美術館大学 長岡デザインフェア特別企画 10月17日(土) 13:00~14:30

牧野圭一 × 秋山孝 対談：プランニングと創作活動の情熱



牧野圭一 MAKINO Keiichi

京都精華大学名誉教授

1937年(昭和12年)愛知県生まれ。近藤日出造氏に師事、第13回文芸春秋漫画賞受賞(1967)、日本漫画家協会賞「優秀賞」(1973)、トルコ漫画賞「セブル賞」(1979)など受賞。読売新聞社で15年の風刺漫画連載を経て、京都精華大学マンガ学部の学部長を務める。作品集に「牧野圭一漫画集」1~5(マキノプロダクション)、「やっほーどろんこたいしょう」(童心社)、共著に「マンガをもっと読みなさい」(見洋書房)などがある。京都国際マンガミュージアム国際マンガ研究・センター長、日本漫画家協会理事も務める。



感覚的マンガ論 / 2008 / NHK



ネコの金魚鉢



純金の金庫



秋山孝 AKIYAMA Takashi

多摩美術大学教授

1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京芸術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国で国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



似顔絵入門のための対話 / 1991 /
ワンパク王国友の会

〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

第4回美術館大学 長岡デザインフェア特別企画 牧野圭一 × 秋山孝 対談・資料

広告におけるユーモアイラストレーション表現の力- 1

秋山孝・多摩美術大学教授

1. はじめに

最近の広告表現には、ユーモアやウィットを含んだ「おもしろ、おかし表現」をよく見ることができる。それは現在の日本人の感性が、要求していることにほかならない。笑いを含んだものに、広告表現が大きく変化したことは事実といえよう。コミュニケーションのあり方がやや欧米とは違うが、日本独自のユーモア感性として広がっていくように思われる。

かつては、「おもしろ、おかし表現」の広告表現はあまり見ることができなかった。どちらかというと、生真面目な表現に消費者の心と広告制作表現者が一致していたのかもしれない。私自身、研究者というよりもむしろ、表現者としての立場で広告を観察してきた。その中で、1987年に「読売ユーモア広告大賞」の企画運営委員として参画することになった。そこには、新聞広告の活性化のためにユーモアがひとつの打開策として大いに役に立つと信じ、新聞広告のコンクールをスタートすることになった。私はイラストレーターとデザイナーとしての立場で、意見を述べてきた。

「読売ユーモア広告大賞」は1993年まで続き、その後「読売広告大賞」に含まれ、現在まで続いている。その応募作品の中から、イラストレーションを中心とした表現を見ることによって「広告におけるユーモアイラストレーション表現の力」の構造を分析し、14年間にわたる「読売ユーモア広告大賞」と「読売広告大賞」の受賞作品を取り上げ、ユーモアイラストレーション表現の変化やその普遍性を考察し、広告表現の多様化、多彩化、活性化できるアイデアを研究することを目的とする。

2. 広告におけるユーモアイラストレーション表現について

日本初の日刊紙「横浜毎日新聞」が明治3年に発行された。明治初期の広告には書籍と薬品が多かった。もちろんイラストレーションは、手描きによるもので、ビジュアルコミュニケーションの手段として重要な役割を担ってきた。しかも絶えず時代の流れの中で、生き生きとイラストレーション世界を歌い上げてきた。現代の状況においても、ひるむことなく適応し拡大していく様相は、目を見張る思いがする。あらゆるメディアでの活躍は、想像することはできなかった。このタフネスさは、イラストレーションの持っている力にほかならない。広告におけるユーモアイラストレーションを以下のように表現様式を分類してみた。

A. コンセプチュアルイラストレーション (図1.図2.図3.図5.図6.図7.図9)

コンセプチュアルイラストレーションは、ビジュアルコミュニケーションの目的に沿ったメッセージ性の強い表現である。視覚に訴える造形要素をもとに、人間の持っている「もうひとつの言葉」として、メッセージや情報を伝達する。きわめてアイデアコンセプトが重要となり、個人のアイデンティティも大切な要素である。

B. リアル&テクニカルイラストレーション (図8.図10.)

リアル&テクニカルイラストレーションは、あまり時代の流行に左右されず、不滅の分野といえるだろう。イラストレーションの本質である図解、説明という機能が充分発揮される。正確な知識と技術力が要求されることはいうまでもなく、克明、精密に描かれたイラストレーションは、時代を越えて我々に感動を与えてくれる。最近はコンピュータによるデジタル表現を駆使し、現実にはあり得ない超リアルな世界を描いている。

C. 立体&素材イラストレーション (図4.図11)

イラストレーションの広がりやテクノロジーとメディアの発達に多大に影響する。特に立体や素材の特徴をフルに活かした3次元的な表現は、近年ますます若いクリエイターに指示される傾向にある。ただし立体&素材イラストレーションは、3次元的要素ではあるが、決して従来の彫刻としての位置づけではない。あくまでもビジュアルコミュニケーションの基盤に立っている。



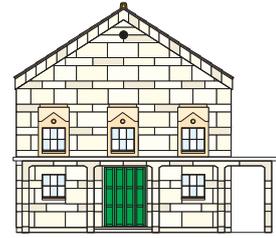
図5) 日本コダック / kodak おもしろカメラパノラマ / ユーモア広告大賞1991/1: 関口尚

図1) 第1回読売ユーモア広告大賞1987
カタログ/D-1: 秋山孝

図2) ライオン / 歯毛剤・薬用ペンダテカン / ユーモア広告大賞1987 / 名川宏、他

図3) 武田薬品工業/読売広告大賞1990
/大広 /1: シーモア・クワスト図4) 松下電工/充電式高周波治療器
パナコロン / ユーモア広告大賞1990 /
勝田泰二、他 /1: 岡田圭介

図6) 富士急行/富士急ハイランド / ユーモア広告大賞1992 /1: 中澤真純、他

〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

第4回美術館大学 長岡デザインフェア特別企画 牧野圭一 × 秋山孝 対談・資料

広告におけるユーモアイラストレーション表現の力- 2

秋山孝・多摩美術大学教授

3. ユーモアイラストレーションの構造

ユーモアイラストレーションをどのようにとらえているか世界のイラストレーターの言葉によると、ユーモアイラストレーション表現を武器に、ニューヨークを舞台に活躍し、プッシュ・ピン・スタイルを確立したシーモア・クワスト (Seymour CHWAST 1931~) は、ユーモアイラストレーションについて「私の作品の中のユーモアは、ばかばかしさ、不調和、ナンセンスを含む諸要素の、普通でありえないようなコンビネーションからくるものである。そうでなければユーモアやウィットが何であるかは、私にとってはまったくのミステリーだ。」ロンドンで活躍する、ペンタグラムのアラン・フレッチャー (Alan FLETCHER 1931~) は「ウィットは以前誰も考えたことがなかったつながりを生み出す。ウィットは異なるもの同士の類似や、似たもの同士の相違を暴き出す。ウィットはナンセンスの中からセンス (意味) を作り出す。」と言っている。フランスのユーモアポスターを代表するレイモン・サヴィニャック (Raymond SAVIGNAC 1907~2002) は「ユーモアは魔法の薬、ストレスのための万能薬。バランスを回復させ、循環を促進し、自由な判断力を育てる。つまりユーモアとは毎日を味わうことである。」

国際的なユーモアセンスの第一人者の福田繁雄 (1932~2009) は、「人間の心に訴えかけるおかしさ、おもしろさは人間が人間の中枢神経における最高のエネルギー源。コミュニケーション文化とは、国境も言語も吹き飛ばすおもしろさである。」と述べている。このような優れたイラストレーター、優れたデザイナーの言葉にあるように、ユーモアのあるイラストレーションがビジュアルコミュニケーションに、いかに効果があるのかを言葉の中から読み取ることができる。

さらに、ユーモアイラストレーションの構造を分析してみると、以下のような構造が見えてきた。それは、日本の伝統の中にある「見立て」の一言につきるが、その中には1.結合、2.拡大・縮小、3.変形、4.置き換えの4つがあげられる。図1のイラストレーションを見ると、新聞と人間、それに目が結合され、新たなイメージを作り上げている (1.結合)。図2は、育毛剤を際立たせるために頭の部分だけを拡大し、その特徴を語っている (2.拡大・縮小)。図3では老人のほけを、翼をつけた「memory」の単語が一語ずつ飛んで消え去ることで置き換えている (3.置き換え)。図4も、同じく「置き換え」の手法を使って、亀を人間に見立て甲羅を脱いで治療にあたっている (4.置き換え)。図5の月と太陽のイラストは、パノラマカメラの横長の画面の特徴を際立たせるために、月と太陽が同時に地平線に浮んでいる、あり得ない結合を試みている。それがイメージを、より豊かにしている (1.結合)。図6は、ムンクの作品「叫び」とジェットコースターの恐怖感と楽しさを結合、変形し表現している (1.結合、3.変形)。図7は、子供の受験競争のイメージを利用し、「詰め込み教育」された子供の頭を箱に変形したり、「点取り虫」という虫に置き換えたイラストレーションにつくりあげている (3.変形、4.置き換え)。図8は、CGで女性合唱団の大きく開けた口をさらに拡大させ、ハンバーガーの大きさと食欲を誇張した (2.拡大・縮小)。図9は、若くて強いスーパーマンのイメージと、老化したスーパーマン (はげ頭) の結合でギャップを狙っている (1.結合)。図10「今世紀最大の帰国子女」というゴジラと少女 (拡大と縮小) とそれに3本指の運動靴 (変形) をイメージ化したCGイラストレーションといえよう (2.拡大・縮小、3.変形)。図11「見立て」の最高傑作である石庭をふりかけで置き換え、ユーモラスでリアルな石庭をつくりあげた (4.置き換え)。

4. ユーモアイラストレーション表現の力

現代社会は、いままでに見られなかった視覚情報の時代である。見ることは考えることである。視覚情報から何を読み取らせるかが大切だ。イラストレーションで表現することは、言葉を超えることを目指さなければならない。ユーモアは、社会や人間の矛盾を笑い飛ばし、閉ざされ、固まっていた心の扉を解き放す。ユーモアイラストレーションは、広告表現において、有効なコミュニケーションの手段であり、多様化、多彩化、活性化できる限りない力を持っていると確信している。

参考文献/読売ユーモア広告大賞カタログ、読売広告大賞カタログ、新聞広告カタログ1874-1994、国際笑ポスター-SHOWカタログ (サントリーミュージアム天保山)



図7) 豊島園 / としまえんのたのしい広告 / 読売広告大賞1996 / D,I: 北山和徳



図8) バーガーキングジャパン/ワッパー / 読売広告大賞1997 / 鈴木芳久、他



図9) スヴェンソン/ 縮み込み式増毛法 / 読売広告大賞1998 / 高根等、他 / I: 北原雅晴



図10) 東宝 / ゴジラ2000ミレミアム / 読売広告大賞1999 / 久木元修、他



図11) 丸美屋食品工業 / のりたま / 読売広告大賞1999 / 小林弘和、他

APM news 010

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



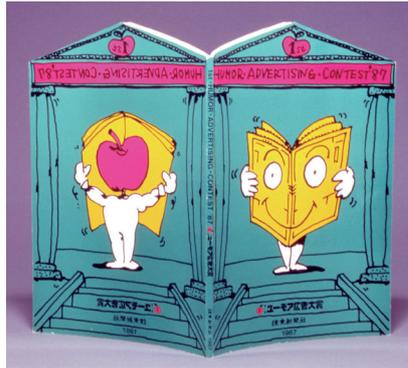
〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

第4回美術館大学 長岡デザインフェア特別企画 対談・資料

牧野圭一 × 秋山孝 対談：プランニングと創作活動の情熱

キーワード年表 (秋山孝編)

- 1985
 - ・日本漫画家協会・科学万博つくば'85ブラザーアベニュー
 - ・第3回バードカービング展 (京橋・ブラザー)
- 1986
 - ・現代日本漫画展イン ポーランド'86 / 国立ワルシャワカリカチュア美術館企画委員 (ポーランド)
 - ・世界まんが博 / 実行委員 (毎日放送、日本漫画家協会)
- 1987
 - ・船橋・ウォーターフロントペイント大会 / 審査委員長 (街かど美術館)
 - ・第1回ユーモア広告大賞 / 企画運営委員、アートディレクター (読売新聞社) (1987-1993)
 - ・ふなばしワンパク王国 / アートディレクター (船橋市公園協会)
- 1988
 - ・日本漫画家協会 / 理事 (1988-1992)
- 1989
 - ・船橋市大気測定車デザイン / 選考委員 (船橋市)
 - ・柄天神社・絵筆塚建立委員 (鎌倉市)
 - ・文芸春秋漫画賞にノミネートされる
- 1991
 - ・多孔質セラミックデザイン研究会 / 委員
- 1992
 - ・第7回大宮市民漫画展 / 審査委員 (大宮市)
 - ・大宮市北沢楽天園彰会 / 理事
 - ・ふなばし海浜公園 / アートディレクター (船橋市公園協会)
- 1993
 - ・環境彫刻 & ユーモアアート展1993 / 審査委員 (財団法人船橋市公園協会)
 - ・ふなばしアンデルセン公園子ども美術館 / 管理運営検討委員 (船橋市)
- 1995
 - ・第11回読売広告大賞 / 審査委員 (読売新聞社)
- 1997
 - ・1997大宮市ユーモアフォトコンテスト / 審査委員 (大宮市)
 - ・京都精華大学・特別講義
- 2000
 - ・あきやまたかし展・秋山孝さんつくろう大きな壁画 / ワークショップ・9月10日 (船橋市公園協会)
- 2001
 - ・国際漫画フェスティバルインさいたま2001・さいたま市民漫画展 / 審査委員・9月25日 (さいたま市)
- 2003
 - ・さいたま市ユーモアセンター設立準備実行委員会 / 実行委員
 - ・ふなばしアンデルセン公園、ふなばし三番瀬海浜公園 / ポスターデザイン・6月12日 (船橋市公園協会)
 - ・ふなばし三番瀬海浜公園 / ログデザイン (船橋市公園協会)
- 2004
 - ・2004さいたま市ユーモアフォトコンテスト / 審査委員 (さいたま市)
- 2009
 - ・秋山孝ポスター美術館長岡 / 開館 7月12日



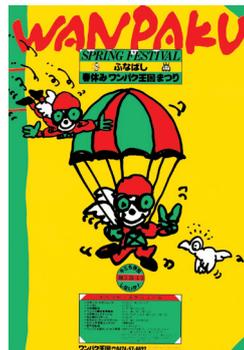
1987 第1回ユーモア広告大賞・カタログ/読売新聞社



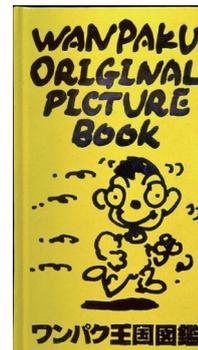
1992 第5回ユーモア広告大賞
カタログ/読売新聞社



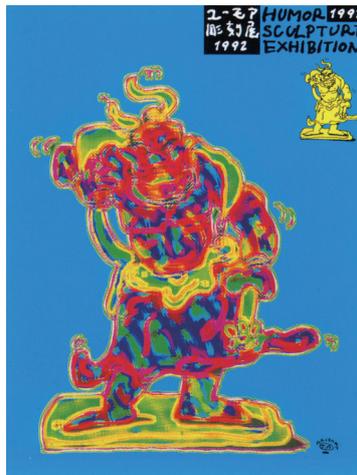
1985 国立ユーモア美術館を目指して



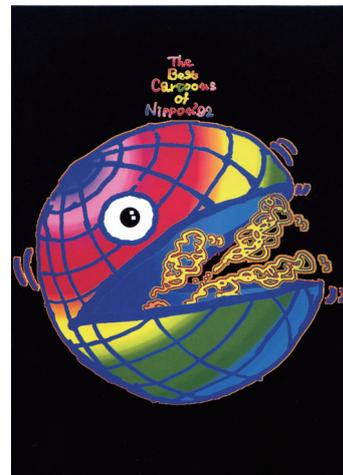
1988 ワンパク王国



1987- ワンパク王国



1992 ユーモア彫刻展・カタログ



1992 The Best Cartoons of Nippon

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-11-01

APM news 011



秋山孝ポスター美術館 長岡 〒940-1106 宮内2-10-8 TEL 0258-39-1233
歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)

●サポーターズ倶楽部入会希望は下記事務局まで
事務局(高田建築事務所内)TEL 0258-36-1230

ユーモアは国際コミュニケーションの道具 タイ・バンコクにて初個展

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション

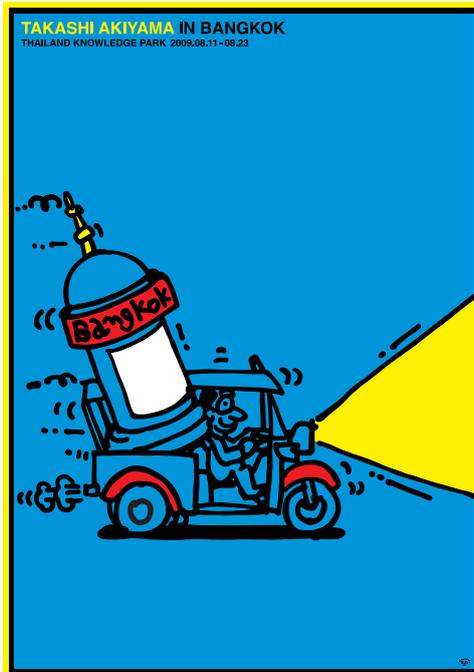
長岡出身のイラストレーター秋山氏自身が自作を語る
マイスキップ誌上展 <http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術
大学卒業。東京芸術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD
LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、イ
ンド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおい
て多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国で国際ポスター展
の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書
店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



日本の1.4倍の広さを持つタイ王国において初個
展を開催した。8月11日から8月23日まで首都バン
コクのタイランド・ノウレッジセンターの会場だ。首
都バンコクは、チャオプラヤー川が流れ、王宮と格
式の高い寺院ワット・プラクオがそびえ建つ。展覧
会のテーマは「ユーモア」だ。ユーモアは国際コミュ
ニケーションの道具として重要で効果がある。ポス
ターのデザインはバンコクの名物トゥクトゥクだ。派
手な外観の小型オート三輪にポスター塔を乗せて
バンコクの夜を走る。そのイラストレーションを見
ると、笑顔がやってきた。

[Title] -----「Takashi Akiyama in Bangkok」

[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)

[Technique] --- Offset printing

[Date] ----- 2009.08.11 - 08.23

[Client] ----- Thailand Knowledge
Park(タイ・バンコク)

[Category] --- Culture

[Idea] ----- バンコクの名物トゥクトゥク
でポスター塔を運ぶ自画像を描いた。



タイ王宮



インタビュー



オープニング 秋山孝挨拶



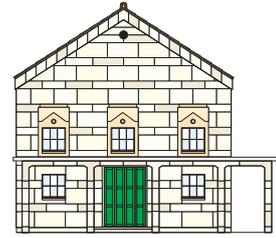
展覧会場

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-11-10

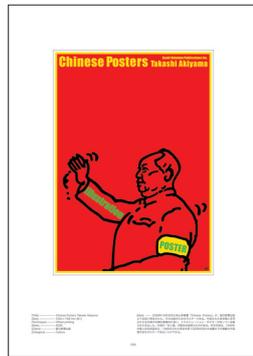
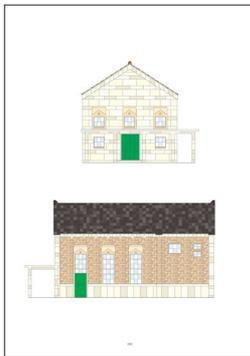
APM news 012

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

秋山孝ポスター美術館長岡公式カタログ APMショップにて販売中 (価格3,500円)

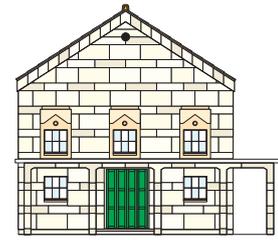


Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-11-20

APM news 013

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

北澤楽天頭彰会報「らくてん」第38号に掲載 会員のみらば no.13 (2009年9月1日)

秋山孝ポスター美術館長岡 開館！

2009年7月11日「秋山孝ポスター美術館長岡」の開館式典が行われた。梅雨の時期に花火と共に突然晴れやかな日が現れ、森民夫・長岡市市長始め数多くの著名人が参列した。その中でテープカットが始まり、華やかな開館式典とオープニングが開かれた。翌日の開館には市民が数多く集まり、美術館の扉が開いた。歴史的建造物旧北越銀行修復後の輝くような白い壁の中に、鮮やかな色彩を持ったメッセージポスターの美しさが表れ出した。その感動と共感、ため息と共に静かなささやきが響き渡り、その空間を包み込んだ。開館記念「秋山孝ポスター展」が10月9日(金)まで開催される。歴史ある醸造の街に超モダンなポスターデザインの世界が花開いた。新しい文化がスタートし、秋山孝ポスター美術館サポーターズ倶楽部の支援のもとに市民が作り上げた美術館が誕生した。

「秋山孝ポスター美術館長岡」の建物は1925年(大正14)に建設され、北越銀行宮内支店として宮内・撰田屋地区の人々に貢献した。その建物が度重なる地震などによって老朽化し、歴史的建造物として修復され、瀟洒な美術館に生まれ変わった。

新潟県長岡市は、いくつもの難儀を背負ってきた街である。しかし東山と信濃川からの美しい自然と恵みによって「豊かな美を感じる精神」を育ててきた。ぼくはこの街で生まれ、先祖代々認識できない程長きに渡ってこの地に暮らしてきた。その文化と自然は、ぼくの「クリエイティブスピリット(魂)」を作り、「根源的な美意識」に大きく影響を与えた。その結果、数多くの作品が生まれた。

この美術館ができる経緯は、1999年「しなの川音楽祭」のイベントとして、新潟県立近代美術館ギャラリーにおいて「秋山孝の世界展」を3年連続開催した。その展示作品を中心に532点の作品が「秋山孝長岡コレクション」として長岡市のコレクションとなった。その後、2008年「秋山孝ポスター美術館長岡」の案が地元宮内・撰田屋地区の高田清太郎氏、田上紘三郎氏らの発案とともに地元多くの協力を得て実現に至った。

美術館(ミュージアム)は紀元前3世紀エジプトのアレキサンドリアに設けられた、総合学術機関ムセイオンに由来する。本美術館はイラストレーションとポスターを国際的に研究しそこから導かれた、必然性のある展示をする予定である。

また、小林虎三郎の「米百俵の精神」にあるように、1868年(慶応4)の戊辰戦争に敗れた長岡藩において「どんな苦境にあっても教育をおろそかにできない」と主張し、国漢学校を開校した。教育が「長岡を立て直す一番確かな道」と説いた。その精神を受け継いだ教育のある受信する美術館だ。

この美術館を中心として、長岡の「雪・山・川・味噌・醤油・酒・蔵」旧三国街道の宮内・撰田屋地域全体の魅力を再発見し、歴史のある醸造の街とモダンデザインの文化を紡ぎ合わせ、街全体を美術館と考え新たな街づくりの実現を目指している。

北澤楽天頭彰会報「らくてん」第38号・「会員のみらば」No.13・2009年9月1日発行
編集発行：北澤楽天頭彰会(さいたま市立漫画会館内)
前回は会報らくてん第35号に「根本進さんと私」を執筆した。



「秋山孝ポスター美術館長岡」の開館式典・オープニングに集い開館の喜びと未来について語り合う。左より 森民夫(長岡市長)、牧野忠昌(長岡藩牧野家17代当主)、秋山孝(多摩美術大学教授)、勝井三雄(日本グラフィックデザイナー協会会長)、豊口協(長岡造形大学理事長)



テープカット/手前より秋山孝、牧野忠昌、豊口協、森民夫、久須美隆(北越銀行頭取)、勝井三雄、中島祥文(多摩美術大学教授・理事)



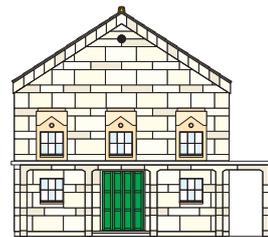
オープニング・レセプション/右) 高田清太郎(サポーターズ倶楽部会長)、左) 田上紘三郎(副会長)

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-11-20

APM news 014

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

多摩美術大学大学院生による メッセージ・イラストレーション・ポスター展

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 長岡出身のイラストレーター秋山氏自身が自作を語る
マイスキップ誌上展 <http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京芸術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国で国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



[Title] ----- 「Message Illustration Poster」

[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)

[Technique] --- Offset printing

[Date] ----- 2009.10.12 - 10.31

[Client] ----- 多摩美術大学大学院 イラストレーションスタディーズ

[Category] --- Education

[Idea] ----- 情報化社会になったメッセージの混乱は膨大なノイズの混乱だ。

多摩美術大学大学院「メッセージイラストレーションポスター展」は、秋山孝ポスター美術館にとって記念すべき展覧会だ。それは美術館のコンセプトのひとつであるポスターとイラストレーションの研究の発表ができたことだ。1998年にイラストレーション学の研究として多摩美術大学でイラストレーションスタディーズの旗揚げをした。それは、イラストレーションをメディアで活躍する視覚芸術としての価値付けと学問として確立しなければならないと考えたからだ。2009年7月12日に秋山孝ポスター美術館が開館したことは、この延長線上にある計画として大切な第一歩を踏み出したことになる。つまり、研究の拠点を作り上げた。



展示風景



会場

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2009-12-01

APM news 015

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

台湾ポスターデザイン協会主催

「地球温暖化」をテーマとしたポスター展に招待出品

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション

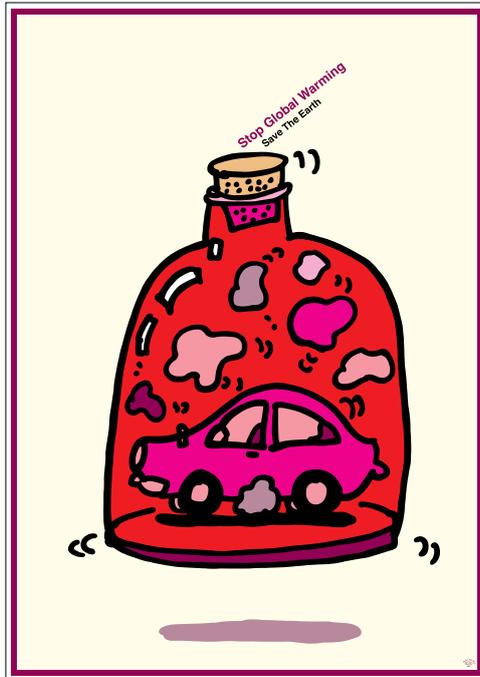
長岡出身のイラストレーター秋山氏自身が自作を語る
マイスキップ誌上展 <http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京芸術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国で国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



台湾ポスターデザイン協会から招待を受け、同協会主催による、ポスター展に出品した。展覧会のテーマは「地球温暖化」だ。地球温暖化が進むと、気温が上昇するだけでなく地球全体の気候が変化し、さまざまな影響が現れると考えられている。水の問題、自然への影響、暮らしへの被害だ。

例えば、暮らしのための水がなくなる。洪水が起きる。災害が増える。生きものたちが消えてゆく。生態系が変化する。海の生態系にも影響が。森林火災が増える。湿地の自然がなくなる。農業に打撃。病気や飢餓が広がる。異常気象が襲ってくるなどだ。



感謝状

[Title] ----- 「Stop Global Warming
Save The Earth」

[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)

[Technique] --- Offset printing

[Date] ----- 2009.02.28(sat) -- 03.05(thu)

[Client] ----- 台湾ポスターデザイン協会 (台湾・台北)

[Category] --- Ecology

[Idea] ----- ぼくたちは地球温暖化をあまり直接的に実感しないし、不自由しない。しかし、ぼくのイラストレーションポスターは、それを実感するために限られた空間をイメージし、具体化したものだ。

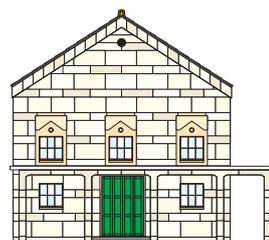
展覧会カタログ



Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2010-01-15

APM news 016



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)

ポスターデザインの巨匠・福田繁雄(故・恩師)のオマージュのための新作ポスターを制作

フィンランド・ボリビアでオマージュ展に招待出品

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

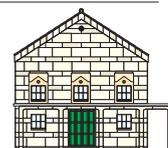
秋山孝長岡コレクション

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展

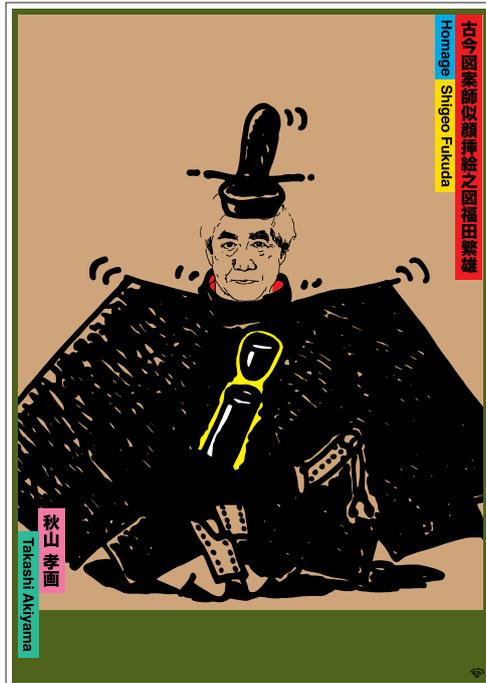
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国で国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



2009年1月11日も膜下出血で東京藝術大学大学院の恩師、福田繁雄先生が逝去された。世界各国でFukudaオマージュ展が開催。そのために敬愛する福田繁雄先生のオマージュポスターを制作した。福田先生は教育に厳しく、まるで侍のようであった。その指導のおかげで、ほくは今ここで仕事ができるようになったと心から信じている。下の写真はメキシコで開催された世界の名作ポスター120点の中に選ばれた時のもので、最後の旅であり最後の写真となった。何か運命的なものを感じる。



2008年10月29日メキシコ国際ポスタービエンナーレにおいて「19世紀から21世紀へのポスターデザイナーへのオマージュ・ポスター史の旅」展。(ミルトングレイザーやシーモアクワストなど世界名作ポスター120点)福田繁雄、秋山孝それぞれの自作の前に。

[Title] ----- "Homage Shigeo Fukuda"

「古今図案師似顔挿絵之図福田繁雄」

[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)

[Technique] -- Offset printing

[Date] ----- 2009

[Client] ----- 第3回ボリビア国際ポスタービエンナーレFukuda Hommage (ボリビア)、Fukuda in Memoriam+ Homage A Fukuda Exhibition (フィンランド)

[Category] --- 文化

[Idea] ----- 福田繁雄先生は日本の侍だ。彼は厳しさ、静けさ、そしてユーモアを兼ね備えていた。

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagasaki

2010-01-15

APM news 017

秋山孝ポスター美術館 長岡 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

「新しいまちづくりを目指して」

美術館大学

高田清太郎 サポーターズ 倶楽部・会長 × 秋山孝 館長 対談

●新しいまちづくりを目指して

高田 新しいまちづくりを目指して、高田建築事務所が開発している「リブチの森」には20家族が住んでいますが、これからのまちは、住宅だけでなく、店舗もあり、福祉施設もあり、地域交流施設もありバラエティに富んだまちづくりが必要だと思います。摂田屋は醸造業のまちです。歴史ある風景と連携しながら相乗効果を高めていけたらと思っています。折りしも昨年の7月12日に宮内に秋山孝ポスター美術館長岡が開館しました。

秋山先生は長岡市宮内の出身です。この美術館は宮内商店街にある旧銀行の建物で現在は歴史的建造物になっている建物をリノベーションして使用しています。また、近々、地域密着型介護拠点（サテライト）特別介護老人ホーム+小規模多機能施設+地域交流施設を合築した「フチリブチ」（仮称）がリブチの森に開設されます。これにより従来の大型施設ではなく、“住み慣れた町の中”でお年寄りと子供達が交流しやすくゆったりと過ごすことができます。家々が肩を並べたシルエットで住宅群の中に溶け込むようにデザインされています。このような施設の充実が街づくりを進展させるはずで

●アメリカの都市づくりは、突然、まちを浮上させます

秋山 建国200年足らずのアメリカの都市づくりは、突然、まちを浮上させます。ところがこの宮内や摂田屋には歴史があります。新旧もあるし、歴史や学校、文化があって酒造りもある。代々住んでいる人がいて、そこに新たなまちをつくるのですね。

●歴史の上に成り立っていくまちはいいものです

高田 歴史の上に成り立っていくまちはいいものです。それらを無視して人々が勝手に計画すると時間の流れを切断することになります。空気を積み重ねてき歴史には絶対に勝てません。空気の中には記憶があってその記憶の上にまちをつくって来たのですから、それを大切に育てて行きたいですね。

●新旧が織り交ぜるまち

秋山 最近、「まち起こし」と称して古いまちをそっくり舞台小屋みたいにして、「これが古いまちですよ」と日本のあちこちにつくっていますが、そこに行くとき落ち込みます。まちが生きているかどうか、活性化して、その人たちの役に立っているかどうか大事です。観光客のためだけのまちづくりは、あまりいいとは思えないのです。

たとえば、宮内につくった「秋山孝ポスター美術館長岡」は自慢ではないけれど悪くない。1925年生まれで、ちょうど85歳になるうとしている旧銀行の建物を高田建築事務所にリニューアルしていただきました。非常にレベルの高い耐震構造になっています。この建物の思いを残そうと、「火の壁」と呼んでいる壁があります。第二次大戦のときにアメリカのB29戦略爆撃機が925トン、16万発余りの焼夷弾により長岡のまちが燃えたときに、この壁で火が止まったのです。そのおかげで摂田屋のまちが生き延びました。ぼくはそれを聞いたときに本当に感動したのです。もう一方の壁は「地の壁」と呼んでいます。その壁の窓ガラスは中越地震でひび割れたままにしてあります。その災害を忘れないために透明なガラスを貼って、刻み込みました。素晴らしいと思いませんか？建物やまちというのは全部新品にするのではなくて新旧が織り交ぜてあるといいのです。それに呼応しているかのように、「リブチの森」ができあがっています。リブチの森もいつのまにか古いまちに混じってきれいなまちになっていくのですね。



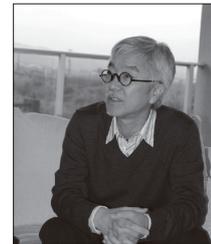
リブチの森



高田清太郎・サポーターズ倶楽部会長



秋山孝ポスター美術館長岡



秋山孝・館長

●まち全部が美術館

秋山 ぼくのコンセプトは美術館というのは美術館の中だけではないのです。内側も外側も美術館です。外側というのは壁もそうだし、屋根もそう。空もそうですし、サフラン酒の建物も美術館なのです。僕にとっての美術館は、まち全部が美術館です。美術館を出発して、三国街道を歩き、美術館に帰ってくるのとみんな顔が変わっている。どんどん明るくなって嬉しそうな顔をしてくる。ものすごく不思議です。でもそこに美術館の持つ力があるのです。

●サポーターズクラブによって成り立つ美術館

高田 ユーモアと同じくらいコラボも大切です。今回、秋山先生から美術館をつくっていただき、美術館では定例的に「美術館大学」もやっています。展示をするだけでなく、講師を招いて対談をして、まちの人たちに聞いていただく。面白いですよ。美術館をつくって、運営していく中で生まれるコラボレーションです。

この美術館はサポーターズクラブから成り立っています。様々な方の思いが結集して、美術館が運営されています。

●まちづくりには中核に美が必要

秋山 一人では決して出来なかった美術館ですね。まちには歴史があって、まちの真ん中の核には美がないとまちづくりは難しくなります。美というのは生きる力だからです。だから美を育まないまちは絶対に崩壊するのです。でもそこに美があるとその周辺が美しくまとまっています。

空間の中には、静かな空間があるし、聖なる空間があるのです。あるときは教会であったり、お寺であったり、あるときは美術館でなければいけないのです。美術館があるということは図書館もなければいけないのです。美術館と図書館って兄弟のような関係ですから。図書館もまちの中にあると、もっといいですね。

(長岡新聞 2009年12月8日・10日 記事抜粋)

- 第1回 美術館大学 講演:「自作を語る」 日時:平成21年 7月 11日(土)
- 第2回 美術館大学 講演:「理解者を求めて」 日時:平成21年 8月 1日(土)

第1回美術館大学では「なぜポスターというジャンルを選んだのか」という部分で「社会性を持ち社会に対して強いメッセージを発信することが出来るからだ。」と話しておられます。また、「社会に対してメッセージを発信することが自分の立ち位置だから」とも話しておられました。この「発信する立ち位置」でいるためには常に世界で起こる社会的な出来事に対し問題意識をもつ必要があると考えておられます。

8月2日に開催された第2回美術館大学では、彼は鳥の愛好家でバードカービングの発足に関わっておられ、鳥の生態系が自然環境の変化にゆがめられていることを知り、自然保護、環境問題に関心を持つようになったということです。ポスターのモチーフに鳥が多いのはそういう理由なのかもしれません。故郷に自分の美術館を作った理由については「自分が生まれた町に文化を根付かせたい」「子供たちに美術・社会・世界に関心を持って欲しい」と述べておられます。私がこの2回の美術館大学に参加し、お話を伺い作品に触れて感心したことは、世界各地で起こる様々な社会問題に対し一つ一つ心で受け止め、興味を持ったことに対し調べ、勉強するという彼の姿勢です。それを実行していくにはそれなりの「強くて優しい心」が必要で、その強くて優しいピュアな人間性が海外で高く評価されている理由ではないかと感じました。(京都造形芸術大学通信教育部補助教材「Kirara雲母」記事抜粋(P49)土田倅子/2009年11月号)

- 第3回 美術館大学 講演:対談「建築構造の美1」 斎藤公男 × 秋山孝
日時:平成21年 9月 4日(金)15:00-14:00 入場者数:35名

9月4日、第3回美術館大学が開催。今回の講演は、日本大学理工学部名誉教授である斎藤公男先生をお招きしての対談である。斎藤先生は前日本建築学会会長も務められた建築界の権威ということもあり、来場者は建築関係者が多かった。

この日の美術館大学は、サポーターズ倶楽部会長の高田清太郎さんのご挨拶から始まった。「この美術館はただ展示するだけの美術館ではなく、積極的に美術活動する美術館です。その活動のひとつがこの美術館大学です」と美術館の特色を述べた。また斎藤先生は高田さんの恩師ということもあり、高田さんはご自分の学生時代のお話を交えながら斎藤先生のご紹介をされた。(APM公式ホームページ抜粋/森山奈帆)

- 第4回 美術館大学 講演:対談「プランニングと創作活動の情熱」 牧野圭一 × 秋山孝
日時:平成21年10月17日(土)13:00-14:30 入場者数:36名
(APMnews 007~010参照)

10月17日、第4回美術館大学が開催された。今回の美術館大学は、長岡デザインフェアと連動した企画でもあり、宮内地区の担当であった。

牧野先生と秋山先生は旧知の仲ということもあり、対談は終始和やかに進んでいった。トークテーマは「プランニングと創作活動の情熱」である。

千葉県船橋市の「ワンバク王国」を二人で手がけたときのことについて、「秋山さんが、「ああ、あそこに美術館があったらいいね」とか「ここのゾーンもっと広げたらいいね」などと提案し、それがすべて実現していく。秋山さんは驚くようないい企画を持っている。それはそもそもデザインが一貫してワンバク王国のイメージを作り上げているからなんです」と牧野先生は語られた。ポーランドでの「現代日本漫画展」では、ある作品について、検閲官が撤去するよう言ってきたとき、牧野先生は、「表現は自由なんだから、それを外してはダメだ」「それを外すなら即刻帰る」と主張し、展示を変えさせなかったという。(APM公式ホームページ抜粋/森山奈帆)

- APMポスター見学

9月4日(金)、美術館大学の直前に新潟デザイン専門学校の学生さんたちが見学にいらっしゃいました。たくさんの方の芸術家のタマゴたちを前に、秋山先生もはりきって歓迎の挨拶をしてくださいました。(APM公式ホームページ抜粋/森山奈帆)

- 美術館大学 特別講義 講演:「秋山孝ポスター美術館とは」
日時:平成21年 10月13日(火) 入場者数:17名
- 長岡市立上組小学校6学年 図画工作授業 in APM
授業:「あなたならどう読む?絵にこめられたメッセージ」
日時:平成21年12月18日(金)、21日(月)



第1回 美術館大学



第3回 美術館大学 講演:斎藤公男



第4回 美術館大学 対談:牧野圭一×秋山孝



美術館大学 特別講義



美術館大学 特別講義



長岡市立上組小学校6学年 図画工作授業 in APM



APMポスター見学／新潟デザイン専門学校（2009年9月4日）





美術館ギャラリーにて 森民夫・長岡市長／秋山孝（2009年7月11日）



2010年「秋山孝ポスター美術館長岡」企画展・美術館大学のご案内

- 第3回企画展「中国ポスター展」期間:4月16日(金)～6月30日(水)
 - ・第5回美術館大学 講演:「秋山孝 中国のポスターを語る」 5月1日(土) pm3:00～4:30
- 第4回企画展「秋山孝ポスター展II」期間:7月10日(土)～9月23日(木)
 - ・第6回美術館大学 講演:「秋山孝 自作を語る」 7月10日(土)
 - ・第7回美術館大学 講演:「まちづくり鼎談」 小山×高田×秋山 8月2日(月)
- 第5回企画展「メッセージイラストレーションポスター展II」期間:10月3日(日)～10月31日(日)
 - ・第8回美術館大学 講演:「対談」 10月(予定) 長岡デザインフェア

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka 秋山孝ポスター美術館長岡

- ・開館時間:午前11時～午後5時まで
(入館は閉館の30分前まで)
- ・休館日:火曜日
開館期間:4月～10月
閉館期間:11月～3月
- ・入館料:無料

〒940-1106 新潟県長岡市宮内 2-10-8 / Tel,Fax : 0258-39-1233

Report-1 2010-2009 Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

発行日 :2010年4月15日
 発行者 :秋山孝
 発行所 :秋山孝ポスター美術館長岡
 〒940-1106 新潟県長岡市宮内 2-10-8 / Tel,Fax : 0258-39-1233
 E-mail : info@apm-nagaoka.com URL : http://apm-nagaoka.com

デザイン:秋山孝事務所:秋山孝・大河原一樹・高橋庸平
 印刷所 :東銀座印刷出版株式会社 ※無断で複写、複製および使用を禁ず。

Report-1 2010-2009 Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

Date of issue : 2010.04.15
 Publisher : Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka
 2-10-8 Miyauchi Nagaoka-city Niigata 940-1106 Japan / Tel,Fax : 0258-39-1233
 E-mail : info@apm-nagaoka.com URL : http://apm-nagaoka.com
 Design : Takashi Akiyama Studio : Takashi Akiyama,Kazuki Okawara,Yohei Takahashi
 Printed in Higashi-Ginza Insatsu-Shuppan Inc.

© 2010 Takashi Akiyama, Published in Japan by Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka.

All right reserved.No part of this book may be reproduced in any form or by any means, electronic or mechanical,including photocopying or recording, or by any information storage and system,without permission in writing from the publisher.

・中綴じ製本/A4(天地297×左右210mm) ・表紙・本文:OKプラスター7C菊Y93.5kg